

兵庫医科大学 研究実施のお知らせ

本学で実施しております以下の研究についてお知らせ致します。

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて対象者さんにご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも、今後の本学との関係や実習業務において不利益が生じることはありません。また、回答時に施設名が未記載であった場合、研究者が当該回答を特定することができないため、該当する回答のみを個別に削除することは困難であることもあらかじめご了承ください。

研究課題名	臨床実習における生活行為向上マネジメントの使用状況に関する実態調査
研究責任者氏名	坂口 雄哉
研究機関長名	兵庫医科大学長 鈴木 敬一郎
研究期間	2026年2月18日 ～ 2026年12月31日
研究の対象	以下に該当する方を研究対象とします。 2025年9月から同年12月にかけて実施したアンケート調査（「臨床実習におけるMTDLPの使用状況に関する調査」）に回答した、兵庫医科リハビリテーション学部作業療法学科の臨床実習施設に所属する担当者。
研究に用いる 試料・情報の種類	<input type="checkbox"/> 試料等 <input type="checkbox"/> カルテ情報 <input checked="" type="checkbox"/> アンケート <input type="checkbox"/> その他（） 取得の方法： <input type="checkbox"/> 診療の過程で取得 <input checked="" type="checkbox"/> その他（臨床実習の過程で取得）
研究目的・意義	生活行為向上マネジメント（Management Tool for Daily Life Performance：MTDLP）は、作業療法を受ける対象者の生活の課題を整理し、目標設定から支援や評価までを体系的に行うためのツールで、日本作業療法士協会でも臨床実習での活用が推奨されています。しかし、実際にどのくらい活用されているかや、施設ごとの違いは十分に分かりません。本研究では、2025年度に兵庫医科大学で行ったアンケートのデータをもとに、臨床実習においてMTDLPを使っている施設と使っていない施設の特徴や実習体制の違いを明らかにします。さらに、活用が進まない理由や施設のパターンについても整理し、臨床実習体制の整備や学生の実践力向上に役立つ情報を提供することを目指します。
研究の方法	【研究デザイン】 後ろ向き観察研究（過去に取得したデータを用いて実施します） 【対象】 本研究の対象は、本学リハビリテーション学部作業療法学科の臨床実習施設に所属する実習担当者（各施設につき代表者1名）です。2025年9月から同

	<p>年12月にかけて、Web (Google Forms) で実施した「臨床実習におけるMTDLPの使用状況に関する調査」に回答した154名を解析対象とします。</p> <p>【解析内容】</p> <p>基本情報として、①施設特性 (対象領域・病期・施設形態)、②回答者の役職、③MTDLP 関連研修修了者数 (基礎研修・実践者研修・指導者)、④日常診療における MTDLP 使用頻度、⑤クリニカルクラークシップ形式臨床実習の実施状況を用いて、施設および回答者の特徴を整理します。なお、施設名を任意で取得しており、通常業務における実習配置の際などで参考とする可能性はありますが、本研究での解析には用いません。</p> <p>また、臨床実習における MTDLP の活用状況として、①臨床実習で MTDLP を使用するかどうかを決定する者、②使用経験と頻度、③使用したきっかけ、④使用した症例像、⑤使用内容、⑥使用意向、⑦使用しない理由 (使用にあたっての障壁)、⑧使用上のメリットとデメリット、⑨関連する資料・ツール・制度の認知度、⑩推奨意向を解析します。</p> <p>これらの項目を用いて、臨床実習における MTDLP 活用施設と未活用施設の特徴を探索的に明らかにするとともに、未活用施設にみられる活用を阻害する要因および構造的傾向を分析します。</p> <p>【解析の方法】</p> <p>臨床実習における MTDLP 活用施設と未活用施設の特徴の比較には、単純集計を行った上で、必要に応じて群間比較 (カイ二乗検定や t 検定など) を用います。未活用施設にみられる活用阻害要因および構造的傾向の把握には、項目間の関連性を相関分析により検討するとともに、類型化を目的としてクラスター分析を実施します。</p>
<p>個人情報の 取扱い</p>	<p>収集したデータは、どの病院・施設の誰のデータか分からないように加工した上で、解析を行います。個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。</p>
<p>本研究に関する 連絡先</p>	<p>坂口雄哉 (兵庫医科大学・リハビリテーション学部作業療法学科・助教) 078-304-3141 (兵庫医科大学・研究室直通)、平日 9:30~17:00 yu-sakaguchi@hyo-med.ac.jp 夜間・休日・不在時 兵庫医科大学リハビリテーション学部作業療法学科 G-412 研究室 〒650-8530 神戸市中央区港島 1-3-6</p>